

社会人の大変さを実感

中里中学校3年生が職場体験学習

総合的な学習の一環として、中里中学校が9月27日(火)と28日(水)、町内企業などで職場体験学習を行いました。この体験は、正しい勤労観、職業観を身につけ、自らの将来を展望すること、社会人として必要なことを身につけることを目的に毎年実施しています。

28日は、大川千宙くん、川島流星くん、小山内清隆くんが役場総務課広報係を訪れ、広報の仕事を経験しました。3人は同級生が職場体験を行っている郵便局、ピュア、こども園などを訪れ、仕事風景を写真に収めたり、感想を聞いたりしていました。その後、取材したことを記事にしようとすると、思うように書けず頭を抱えていました。

このページは、3人が相談しながら記事やレイアウトを作りました。



■アクトプラン (天内喬裕、秋元貴匡、天内郁哉)
生徒たちは、掃除やレジに立ち、袋入れなどをやっていました。
秋元貴匡くんは「忙しいし難しい」と言っていました。



■ルパンドール (秋田萌恵、松谷羅夢、中村亜美)
生徒たちは、生クリームやパンなどを作ったりしていました。
生徒たちから聞くと「ずっと立ってケーキなどを作っていて足がむくむし、目分量がわからない」と言っていました。

【感想】大川千宙

私が役場に職場体験に行き、難しいと思ったことは、インタビューです。インタビューでは生徒の意見、感想では記事の作成などに苦戦しました。

特に難しかったのは、広報や取材原稿作りなどがけっこう難しかったこと、読んでいる人に分かりやすく書くことが大変でした。この2日間、とてもいい経験になりました。



■中里郵便局 (青山星矢、外崎隼也)
実際に一般のお客さんを相手に接客をしていました。
生徒は「分からないことや難しいことがあったけど楽しい」と言っていました。



■グループホーム宝森 (加藤楓斗、長利実菜、葛西貴史、野上愛美)
28日は味覚祭があり、たくさんの利用者や職員、生徒皆でアメ食い競争などをして、大変盛り上がった味覚祭となりました。アメ食い競争に参加した加藤楓斗君は「アメがおいしい」と笑顔で言っていました。

【感想】小山内清隆

私が役場の広報係で働いて難しいと思ったのが、インタビューです。インタビューをする時に、記事になりそうな質問や、その人の意見・感想をどのように聞くかなどを考えながらインタビューをしないと行けなかったのが難しいと思いました。しかし、一番難しいのはその後でした。写真やインタビューの内容を見ながら、読んでいる人に分かりやすく伝えるように書かないといけないので、そこに一番苦戦しました。2日間、役場に職場体験できて、とても良い経験になりました。



■富野こども園 (佐々木亮輔、下山諒夏、加藤北斗、今楓香)
生徒たちはブロックやボールなどで遊んでいる子どもたちに囲まれていました。子どもたちからは「ねえ、これとって」、「一緒に遊ぼう」などと声をかけられ、にぎやかで楽しい雰囲気でした。



■スーパーストア (加藤優成、前田快人、米塚翔悟、鈴木唯斗、鈴木大空)
スーパーストアでは、精肉、青果、魚などでそれぞれの仕事を真剣にやっていました。生徒たちからは「大変だけど楽しい」などといった言葉がぎやか、ベル店員からの信頼を得ていました。

【感想】川島流星

2日間、役場の仕事を体験して一番感じたのが大変だということです。僕たちが学校がきついかいいますが、それをはるかに越えるほど疲れました。しかし、とても楽しく、良い経験をさせてもらいました。特に広報作業では実際に写真を撮り、取材して記事を書いたことがとても良い経験になりました。僕たちがいつも見る広報を自分で作っているからです。11月号に載るのでとても楽しみにしていました。この2日間、これからの将来につながる良い職場体験ができたので夢に向かって頑張っていきたいです。